

vol.
13242022・2023
MEETING

CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック

山形中央ロータリークラブ

ロータリアンの豊かな創造力・発想力で
新たな一步を皆で踏み出そう

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸福荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30~13:30(但し第5週は18:30~) 会場 ホテルメトロポリタン山形

■会長	長石山 徳昭	■職業奉仕	斎藤 真	■副幹事	高橋 恭治
■会長エレクト	玉ノ井憲史	■社会奉仕	相川 博昭	■会計	青柳 紀子
■副会長	長谷川 淳	■青少年奉仕	奥山 宏	■S A A	高橋 恭治
■直前会長	長橋 正人	■国際奉仕	柴田 修英		
■クラブ管理運営	本間 雅之	■幹事	佐竹 猛		

国際ロータリー会長 ジニアージョーズ(カナダ)
第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴岡)
第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形インク)

◆日時／2023.6.20 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／それでこそロータリー

会長挨拶



こんにちは、いよいよ本日を含めあと2回の例会を残すのみとなりました。さて、今日は一年を振り返ってと言うことでこの後たっぷりとお時間をいただいているので、挨拶は簡単に済ませたいと思います。

先週初め、東北地方も梅雨入り致しました。昨年の8月上旬、県内も豪雨被害に襲われたことはまだ記憶に残っていることと思います。道路、河川、農林水産などを合わせた総被害額は約470億円にも上り、県内で発生した豪雨被害でこれまで最も多かった3年前の2020年7月豪雨の約400億円を超え、昨年8月の豪雨被害が過去最高となります。仕事柄、建物等への被害が気になるところなので内容を調べてみました。昨年の8月豪雨での

建物被害は住宅の全壊や床上・床下浸水などが計737棟、車庫などの非住家の浸水被害が910棟にも上っています。住宅などが浸水被害を受けた時、その復旧はとにかく床下の泥をかき出し、濡れた木材を乾燥させることです。また、濡れた畳や壁の断熱材、特に断熱材のGWなどが濡れるとまず乾燥しません。その場合は濡れた部分のボードをはがし、濡れた断熱材を新しいものに入れ替えることが必要です。濡れたままにしておくとカビの発生や木材の腐朽により建物の安全が脅かされることになるので要注意です。とにかく、これから時期、天気予報に注意し、災害が発生するかもしれませんと心に留め置き、常に新しい情報を入手し注意を怠らない様にしましょう。「災害は忘れたころにやって来る」です。

それでは今日もロータリーを楽しみましょう。

ニコニコ 情報

鹿野淳一・長橋正人・柴田修英・佐藤太・相川博昭／
石山会長、佐竹幹事、一年間大変おつかれ様でした。
30周年も無事終える事ができ、激動の1年間でしたが、あとは最終例会までよろしくお願ひします。

金子昌弘・佐藤登美子・伊藤和子・本間雅之・神保綾・
玉ノ井憲史／石山会長、佐竹幹事一年間おつかれさまでした。

奥山 宏／石山会長、思い出深い卓話ありがとうございました。一年間おつかれ様。ありがとうございました。

佐竹 猛／石山会長、一年間ありがとうございました。会長と共に歩ませていただきました。一年に感謝申し上げます。

▶ 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	22名	—
修正出席				
他クラブでマークアップされた会員				



会員卓話 一年を振り返って

石山 徳昭 会長

2022-23年度
山形中央ロータリークラブ
会長として一年を振り返る

山形中央ロータリークラブ
Rotary 第2800地区

IMAGINE ROTARY

山形中央ロータリークラブ 2022-23年度 目指したものは？

R.Iテーマ「イマジン ロータリー」 ジュニファー・E・ジューンズR.I会長

R.I 2800地区 基本理念

「ロータリーに夢を持って行動しましょう！」 佐藤季子ガバナー

クラブの活動テーマ

「ロータリアーフの音かな愛心力・発想力で新たな歩きを皆で詠み出そう」

具体的な活動方針

- 創立30周年の成功に向け共に汗を流し、ロータリアンの友情を体験しよう。
- ポストコロナのロータリー活動を実現しよう
- SDGsの取組を意識した活動を実践しよう
- 平和への祈りを私たちの言葉で発信しよう
- DEI(ディアイ)を実践し、ロータリアンの未来を考えよう
- 会員満足度を高め、会員増強と退会防止に取り組もう

具体的な活動方針

1) 創立30周年の成功に向け共に汗を流し、ロータリアンの友情を体験しよう。

実行委員会の活動
実行委員長、実行副委員長、小林実行幹事、佐藤(木)実行副幹事
ほか実行委員会の皆さんとの汗の結晶。

無事、30周年記念事業を終えることが出来ました。感謝です。

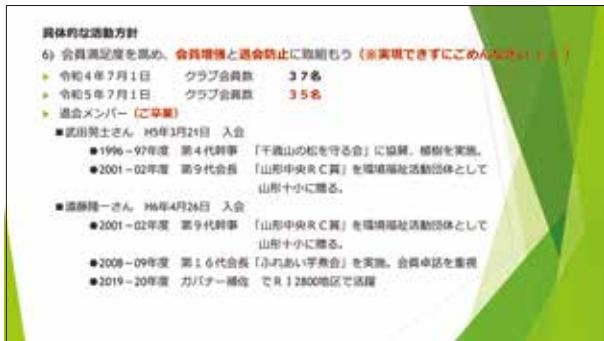


具体的な活動方針

2) ポストコロナのロータリー活動を実現しよう

3) SDGsの取組を意識した活動を実践しよう (熱さず食べよう！)

第12回例会 (84.7/5) 会長・幹事・5大委員長所信説明
第129回定期例会 (84.7/26) ピアボーディー
第129回定期例会 (84.8/19) 佐木聖子さんを迎えての講師卓話
第130回定期例会 お月見の会
第130回定期例会 神楽ビアノ平和コンサート㏌山形 (地区補助金を活用)
第130回定期例会 ふれあい芋煮会 (ドライブスルー) (地区補助金を活用)
第130回定期例会 そば例会 (内野さん・長浜川さんありがとうございました)
第130回定期例会 全18回の地区大会 (地区例会)
第130回定期例会 クラブフォーラム
クリスマスファミリーパーティー。
約5年を経て、新年会、懇親会を輪舞委員会の皆さんからご努力いただき実施できました。
第132回定期例会 クラブ創立30周年記念式典
第132回定期例会 (85.6/27) 開総例会 (次回予定) 全34回の例会を実施



新年度 クラブ協議会



近況報告(6月分)

ドゥワディアバス氏

皆さま、お久しぶりです。現在山形大学からラトビア大学へ留学中のドゥワディアバスです。

先月、日本から戻ってから今月の半ばまで、授業の締めくくりとして、発表や課題をこなす期間を過ごしていました。そのうちのとある授業の最終課題のために、人生で初めてのオペラ鑑賞に行く機会がありました。リガの中心街の真ん中には国立オペラホールが堂々とたたずんでおり、はじめてこの街を訪れたときから常に気になっていたので、いい機会だと思いチケットを取りました。中心街のど真ん中に建物があるため、オペラはラトビアの主要な文化だと決めつけて調べを始めたのですが、実際にはラトビアにおけるオペラの文化に関する記事を探すことさえ骨を折るような作業でした。結果的にわかったことは、そのオペラホール自体には歴史があるのだが、ラトビアでのオペラ文化は主流ではないということでした。国立図書館で司書をしている知り合いの方に尋ねてもラトビア語で文献が少しあるくらいで、大衆文化とは言えないということでした。

実際に会場に足を運んでみると、金曜日ということもあり、多くの観客が来ており、会場はほとんど満席に近い状態でした。そのなかでも、友達同士で来る若い層が一定数いたことが少し驚きました。ラトビアでは映画や出版物など、文化的活動に対して積極的な傾向があるのですが、さほど主流ではないオペラホールにも多くの若者が来ていたのです。さらに、彼らはドレスコードを守っているとは言い難い格好でしたが、彼らなりに暗い色を意識したうえで自分の好きなラフな格好をするというところにはラトビア人らしさも見えました(ラトビアの国立オペラは、ドレスコードを推奨はしているが、緩めの規定という印象でした)。

結果的に、ラトビアにおけるオペラの歴史と一般生活におけるオペラの繋がりに関しては、文献があまりにも少なすぎて調べが難航しましたが、実際に会場に足を運ぶことで、本や記事には書いていないことを自分の目で見ることができました。



国立オペラ座



人生初のオペラ鑑賞